

実際の事例

K様

50歳男性 会社員 (妻・息子との3人暮らし)
要介護3、障害者手帳1級
脳梗塞により左半身麻痺

500m以上、20分ほどは連続歩行可能

WHILL使用歴1年(介護保険レンタルで利用中)

介護保険サービス利用状況

通所リハビリ3回/週、訪問マッサージ2回/週、
福祉用具レンタル

※リハビリ自体は一回あたり30分程度だが、デイケアも含んだ施設で、一日型のレクリエーションの中にもリハビリの要素がふんだんに盛り込まれている。

1週間のスケジュール ()内はその時の移動手段

月	通所リハビリ(送迎)→散歩(歩き)
火	仕事(WHILLで移動)
水	通所リハビリ(送迎)→散歩(歩き)
木	仕事(WHILLで移動)
金	通所リハビリ(送迎)→散歩(歩き)
土	仕事(WHILLで移動)
日	ウォーキング→外出(WHILL)

移動手段とリハビリの分離

散歩や
ウォーキング



使い分け

通勤や長距離
の外出



ご本人の コメント

あまりにWHILLでの移動が快適なので、歩こうとしなくなりそうですが、**行動範囲が増えるので活動意欲が湧き、リハビリにも力**を入れようと思えますし、実際は、意識的に散歩などの運動を定期的に行っています。元々リハビリをしているとはいえ、歩行での「通勤」などは、現状では現実的ではないため、**安全に公共交通機関などを使用して移動**できるように、WHILLの利用を決めました。通勤はWHILLを利用していますが、**職場建物内や近場は歩行**するようにしています。